

凡例

新規：令和6年度に新しく行う事業  
継続：令和5年度から継続して行う事業  
拡充：令和5年度から規模を拡大して行う事業

令和6年度 重点施策

第六次藤井寺市総合計画(※)の5つの施策の柱に沿って、令和6年度に取り組む主な施策について紹介します。

(※)詳しくは8ページ

自然と調和しつつ、災害などから市民を守る安心・安全な環境をつくる



■ゼロカーボン推進事業  
継続 561万円

「藤井寺市ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、地球温暖化対策実行計画の事務事業編の見直しと区域施策編の策定に取り組みます。

(担当 環境衛生課)



■市立図書館耐震補強工事に伴う設計業務  
新規 240万円

早急に安全確保に向けた耐震補強等工事に伴う設計業務を実施します。

(担当 図書館)

■市立市民総合体育館耐震補強等工事に伴う設計業務  
新規 3,610万円

早急に安全確保に向けた耐震補強等工事に伴う設計業務を実施します。

(担当 スポーツ振興課)

■南大阪消防組合分担金  
継続 8億2,840万円

災害発生時や緊急時の対応力を強化するため、消防を広域化します。

(担当 危機管理室)

■西水路雨水幹線の整備  
継続 4,711万円

大雨に伴う浸水被害の軽減を目的として、羽曳野市と共同で雨水幹線の整備を行います。(担当 下水道課)

それぞれの地域の良さを活かし、快適で良好な生活空間を形成する



■公園遊具リニューアル事業  
新規 977万円

市民や子どもたちが集い、楽しめる場を作るため、丹北小山下大船児童公園の大型遊具をリニューアルします。

(担当 まちとみどり保全課)

■まちなみ景観整備事業  
継続 8,874万円

道明寺駅周辺において、歴史性や地域性を活かしたまちの魅力アップを図るため、まちなみ景観整備を進めます。

(担当 まち建設課)

■公共交通検討事業  
継続 538万円

公共交通のあり方について引き続き地元交通事業者等と協議し、デマンド型タクシーなど、公共交通の導入に向け取り組みます。(担当 まち建設課)

■立地適正化計画策定業務  
新規 986万円

まちの持続可能な運営のため、適切な都市機能配置などを示す計画を、令和6・7年度の2か年で策定します。

(担当 都市デザイン課)

■八尾富田林線沿道まちづくり事業  
継続 3,590万円

大阪府との連携を密にしながら、本地区の地域経済の活性化に向け、津堂・小山土地区画整理事業準備組合の運営支援を行います。

(担当 まち建設課)

■都市計画マスタープラン策定業務  
継続 1,157万円

社会変化に対応した将来のまちづくりの方針を定めた計画を令和5・6年度の2か年で策定します。

(担当 都市デザイン課)

地域の人や資源を活かし、にぎわいと活力を創出する



■イベント出展事業  
新規 132万円

天王寺公園内「てんしば」で開催される、万博300日前イベントへの出展や、情報誌・ラジオなどのメディアで市の魅力を発信します。

(担当 観光課)

■2025大阪・関西万博2回目子ども招待事業  
新規 33万円

市内4歳～17歳の子どもたちを、夢洲万博会場へ無料招待に向けて取り組みます。(担当 戦略調整課)

■アイセル シュラ ホールリニューアル事業  
継続 1億9,264万円

これまでの生涯学習施設としての機能に加え、新たに観光機能を持たせると共に、世界遺産の価値や魅力を理解していただくための施設としてリニューアルを行います。

(担当 観光課、文化財保護課)



■石川河川敷活用事業  
継続 179万円

道明寺駅周辺のにぎわい創出のため、石川河川敷で何も持たずに気軽に利用できるパーベキューエリアを、大阪府や民間事業者と連携して運営します。

(担当 観光課)



▶詳しくはこちら



子どもたちが輝き、生涯にわたり学び・活動する



■民間保育施設公募事業  
新規 27万円

待機児童の解消を図るため、民間保育施設の公募を実施します。

(担当 こども施設課)

■多子世帯保育料軽減制度の拡充  
拡充 3,000万円

保育料負担の大きい多子世帯へのさらなる支援として、保護者の所得や第1子の年齢などに関わらず、第2子半額、第3子以降無償とします。

(担当 こども育成課)

■学校給食費助成事業  
新規 2,063万円

原材料費などの高騰による学校給食費の値上げ分への助成を行うことで、実質的に学校給食費を据え置き、子育て世帯の負担の軽減を図ります。

(担当 学校教育課)



■子育て応援ヘルパー事業  
拡充 52万円

家事・育児を行うことが困難な産後の母親などを対象にした、子育て応援ヘルパーの派遣について、利用時間を子ども1人あたり30時間まで拡充します。※旧：産後ヘルパー事業

(担当 子育て支援課)



持続可能な行財政運営



■生成AI導入事業  
新規 92万円

行政サービスの効率化につながる自治体DX推進に向け、実証実験を行った生成AIを本格的に導入します。

(担当 DX推進課)

■企業版ふるさと納税の獲得強化  
新規 24万円

企業版ふるさと納税獲得に向けた働きかけを強化するため、法人データベースの購入や支援会社との連携に取り組みます。(担当 魅力発信課)

■LINE公式アカウントの機能拡充  
拡充 230万円

公共施設の予約や、災害時に避難所へのチェックインを市LINE公式アカウントから行えるよう機能拡充を実施します。(担当 DX推進課)

誰もが健やかに暮らし、ともに支え合う



■乳幼児口腔衛生管理事業  
新規 356万円

対象を要フォロー児のみから、1歳6か月児・2歳6か月児・3歳6か月児健診受診のすべての乳幼児とし、フッ素塗布と保健指導への助成を行い、幼児期からかかりつけ歯科医をもつことを促します。(担当 健康・医療連携課)

■運動・スポーツ習慣化促進事業  
継続 1,201万円

運動機能チェックイベントを実施し、その結果から健康スポーツ医による「運動処方」を作成のうえ、運動教室参加などの行動へつなげ、習慣化を促します。(担当 健康・医療連携課)

■ヘルスラボ Fujiidera  
継続 600万円

産官学連携により、今後も生活習慣病の発症・重症化のリスクの高い方へのハイリスクアプローチと健康無関心層も含めて、広く健康意識の向上を図ります。(担当 保険年金課)

問合せ 戦略調整課総合調整・事業管理担当(5階@番窓口) ☎939・1171